

令和6年度

# 看護師特定行為研修

# 募 集 要 項

新潟でまの健康を心の支えに



新潟厚生連

新潟県厚生農業協同組合連合会

長岡中央総合病院

# 1. 長岡中央総合病院の特定行為研修の基本理念と目的

## 1) 基本理念

長岡中央総合病院の理念「地域の中核病院として 皆様の健康を守る為 良質で心温まる医療を提供し 予防・保健・福祉活動を積極的に推進いたします」に基づき、急性期医療、及び地域包括ケア医療の現場において、貢献できる特定看護師の育成を行い、高度な実践能力を発揮し、安心安全な特定行為を提供する。

## 2) 研修目的

チーム医療のキーパーソンである看護師が、社会や患者、他の医療関係者から期待される役割を担う

ためには、医療安全を十分配慮したうえで、在宅を含む医療現場において高度な実践能力を発揮することが求められている。そのために当該の領域について知識とスキルを持ち、自己研鑽を継続する習慣を身につけた看護師を育成する。

## 3) 研修目標

- (1) 多様な臨床場面において重要な病態の変化や疾患を包括的にいち早くアセスメントする基本的な能力を身につける
- (2) 多様な臨床場面において必要な治療を理解し、ケアを導くための基本的な能力を身につける
- (3) 多様な臨床場面において患者の安全に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実践する能力を身につける
- (4) 問題解決に向けて多職種と効果的に協働する能力を身につける
- (5) 自らの看護実践を見直しつつ標準化する能力を身につける

## 2. 看護師特定行為研修について

特定行為とは、診療の補助であって、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして定められた 38 行為のことをいう。当院では区分別科目(動脈血液ガス分析関連)で、直接動脈穿刺法による採血/橈骨動脈ラインの確保、の 2 行為、領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」で、気管カニューレの交換/胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換/褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去/脱水に対する輸液の補正、の 4 行為について研修を行う。

## 3. 募集区分と定員

動脈血液ガス分析関連 4 名

領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」 2 名

※ 自施設での臨地実習が条件となる

(注 1)受講区分決定について：領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」は、区分の自由選択方はなく、4 区分全ての受講となる。

(注 2)同施設の「動脈血液ガス分析関連」との併用や選択受講はできない。

## 4. 研修期間 令和 6 年 10 月～令和 7 年 9 月

## 5. 研修内容

### 1) 履修科目

本研修は、全ての特定行為区分に共通する「共通科目」と、特定行為区分ごとに異なる「区分別科目」に分かれており、「共通科目」を修了したのちに「区分別科目」を履修する。

本研修における受講生は、以下の科目を履修する。講義、あるいは演習・実習における時間数は、「50 分 = 1 時間」とみなす「みなし時間」で設定・表記している。

< 共通科目 >

履修科目	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学	27	2		1	30
臨床推論	35	8	1	1	45
フィジカルアセスメント	39	3	2	1	45
臨床薬理学	35	9		1	45
疾病・臨床病態概論	34	4		2	40
医療安全学/特定行為実践	24	12	8	1	45
<b>合計</b>	<b>194</b>	<b>38</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>250</b>

< 区別科目 >

(1) 動脈血ガス分析関連

履修科目	時間数				
	講義	OSCE	実習	評価	合計
(共通)動脈血液ガス分析関連の基礎知識	5	-	-	1	6
(A)直接動脈穿刺法による採血	3	1	5	2	10
(B)橈骨動脈ラインの確保	3	1	5	2	10
<b>合計</b>	<b>11</b>	<b>2</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>28</b>

(2) 領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」

履修科目	時間数				
	講義	OSCE	実習	評価	合計
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連： （A）気管カニューレ交換	8	○	—	1	9
ろう孔管理関連： （A）胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうポ タンの交換	16	○	—	1	17
創傷管理関連： （A）褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組 織の除去	26	○	—	1	27
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連： （B）脱水に対する輸液による補正	10	—	1	1	12
<b>合計</b>	<b>60</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>65</b>

## 2) 修了認定

共通科目を全て履修し、筆記試験に合格すること。次に区分別科目を履修し、演習、試験及び OSCE、実習評価に合格すること。さらに、長岡中央総合病院 看護師特定行為研修管理委員会（以下、委員会）において修了判定を行い、看護師特定行為の研修修了が認定される。

## 3) 研修内容

### 1) 講義スケジュール

#### (1) 共通科目の講義

- ① S-QUE 研究会<sup>®</sup>提供の e-ラーニング<sup>®</sup>（以下、e-ラーニング）を利用し、自由な時間に繰り返し学習を行う。
- ② e-ラーニングのログイン方法は、入講許可後のガイダンスで説明する。
- ③ e-ラーニングの学習ペースは、モデル進度表を参考に各自で調整し、進める。
- ④ e-ラーニングは、講義室での視聴のほか、自身のパソコンやスマートフォン、タブレット等を利用し、自宅等で学習できる。

⑤共通区分講義視聴期限までに e-ラーニングの講義の視聴が終了していない場合は共通科目の実習を受けることができない。

⑥集合研修では、指導者に質問することで知識を共有し、進捗状況を確認する。

## (2) 演習(面接)授業

受講における相談や意見交換、共通科目の演習を目的とし、面接授業を行う。講義で学んだ内容を基礎として、指導者のもと議論や発表を行う形式の授業。症例検討やバイパーシミュレーションによる学習を行う。日程は、学事歴及び進度表を参照とし、看護部教育センターで行う。また内容については後日連絡する。

## (3) 実習

講義や演習で学んだ内容を、まずはロールプレイ、シミュレータを使用し実技を中心に学習する。その後、指導者と一緒に回診などで、同意を得た患者さんの行為の見学から開始する。指導者の指導監督下、5例以上の症例で実習を行う。

安心して研修を受けられるように、医療事故時（業務上の行為により発生したすべての有害事象）の対応は長岡中央総合病院のマニュアルに沿い、研修責任者が研修時の対応について策定している。

## (4) 実技試験(OSCE)

患者に対する実技を行う実習の前に、実技試験(Objective Structured Clinical Examination OSCE)を行う。実施前に患者の全身状態の診断・血液データ等、必要な情報から、特定行為の必要性の判断・看護師の実施の可否の判断についてアセスメントした内容と判断したことを口述で述べ、シミュレータを使用し、所定の時間内実施後、報告する。

評価は当院 OSCE 評価表を用い、当院指導医 1 名、外部医師 1 名で実施する。

## 募集要項

### 1. 受講資格

受講申請するにあたり、次に定める要件を満たしていることとする。

- 1) 日本国内における看護師免許証を有すること
- 2) 受講申請時点で看護師資格取得後、実務経験を5年以上有すること
- 3) 看護職賠償責任保険に加入していること

### 2. 選考方法

書類審査・面接審査

### 3. 受講申請書類

- 1) 看護師特定行為研修受講申請書 (様式1)
- 2) 推薦書 (様式2)
- 3) 履歴書 (様式3)
- 4) 看護師免許証の写し (A4サイズに縮小コピー)

※上記の提出書類1)～4)は返却しない

### 4. 書類提出方法

上記3.の書類一式を、下記担当宛に郵送 (院内応募者は事務局に持参)

〒940-8653

新潟県長岡市川崎町 2041 番地

長岡中央総合病院 看護師特定行為研修事務局

### 5. 書類提出期間

令和6年7月26日(金)～令和6年8月9日(金)9時

※郵送の場合、当日消印有効

### 6. 選考結果

・令和6年8月下旬、郵送にて行う。(院内応募者は所属長を通し通知する)

### 7. 受講手続

合否通知の際に、詳細を案内する。

- ・受講にあたっては、看護職賠償責任保険に加入していること。
- ・合格者は、次項に定める受講料を、指定日までに振り込む。  
(振込口座は合格通知の発送時に同封)

## 8. 受講料

### 1. 入講料、受講料、実習・演習費等

入講料、受講料を以下のとおり定める。

費 目	費 用
入講料	¥20,000-
共通科目受講料	¥410,000-
区分別科目（動脈血液ガス分析関連）受講料	¥24,000-
領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」	¥195,000-

その他、教材費等は別に定める。

演習・実習費は、受講料に含まれる。

### 2. 納入及び納入金の還付

受講料等を所定の期日までに納入しなければ、入講が許可されない。

既に納入した納付金は、原則として返還しない。

## 9. 履修免除

他の医療機関や大学で特定行為研修を修了している場合、共通科目の受講は修了証の複写の提出をもって免除とする。

#### 本件問い合わせ先

新潟県厚生農業協同組合連合会

長岡中央総合病院

看護師特定行為研修事務局（担当：笠原）

[Kenshu-4@nagachu.jp](mailto:Kenshu-4@nagachu.jp)

病院代表電話番号 0258-35-3700

記入日： 年 月 日

# 令和 6 年度 看護師特定行為研修受講申請書

新潟県厚生農業協同組合連会  
長岡中央総合病院 院長 殿

私は、下記の看護師特定行為研修を受講したく、関係書類を添えて出願いたします。

## 【申込書】

ふりがな		(院内のみ)	
氏名	Ⓜ	職員番号	
所属施設		職種	
特定行為区分名			
出願理由			

記入日： 年 月 日

## 推薦書

新潟県厚生農業協同組合連会  
長岡中央総合病院 院長 殿

【推薦者】

所属：

役職：

氏名： \_\_\_\_\_ ㊞

新潟県農業協同組合連合会長岡中央総合病院 看護師特定行為研修の受講生として、次の者を推薦いたします。

受講志願者氏名	
推薦理由	

※推薦するにあたり、専門性・協調性・判断能力など総合的なご意見もお書きください。

## 履 歴 書

年 月 日現在

ふりがな 氏名		性別 ( ) 年 月 日生 (満 歳)	
現住所		〒 -	
連絡先		自宅： ( ) / 携帯： ( )	
		メール： ※ゼロとオ、ハイフンとアンダーバー等、紛らわしくないように明瞭に記載のこと。	
勤 務 先	ふりがな 名称		
	職 種		職 位
免 許	( 看護師 )	年 月 日	免許取得 号
	( 保健師 )	年 月 日	免許取得 号
	( 助産師 )	年 月 日	免許取得 号
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
* 高等学校以上について記載する。			
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
* 施設名に加え、診療科を記載する。			

所属施設での 委員会活動等	
これまでに 取得した 医療関連の 資格	
所属学会	

\* 記入欄が足りない場合は、適宜行数を増やして記載すること。

令和6年度 長岡中央総合病院  
看護師特定行為研修 募集要項

編集発行

新潟県農業協同組合連合会 長岡中央総合病院

看護師特定行為研修管理委員会

看護師特定行為研修事務局

〒940-8653 新潟県長岡市川崎町 2041 番地

代表電話：0258-35-3700



発行 令和6年8月